

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月24日

上 場 会 社 名 日新電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6641 URL http://nissin.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 成雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 新田 和久 (TEL) 075-864-8315

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	. ,			P(- 3 - 1 O - 4 - 7	3 13 3 1 1 3 - 1 1	A1. 11 WAA 1 1		
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	22, 885	23. 7	1, 051	_	1, 112	_	672	-
2019年3月期第1四半期	18, 503	△29.6	△63	_	72	△98. 1	△28	_

(注)包括利益2020年3月期第1四半期 △45百万円(-%)2019年3月期第1四半期 △433百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	6. 29	_
2019年3月期第1四半期	△0. 27	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
0000 to 0 12 th fift a rm 1/4 th	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	154, 782	·	68. 6
2019年3月期	162, 426	110, 643	66. 5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 106,210百万円

2019年3月期 108,010百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計								
	円 釒	銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2019年3月期	_	-	15. 00	_	17. 00	32. 00				
2020年3月期	_	-								
2020年3月期(予想)			16. 00	_	16. 00	32. 00				

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		営業利益		営業利益		営業利益		益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭				
第2四半期(累計)	50, 000	7. 1	2, 000	△18.6	2, 000	△22. 7	1, 500	△10.1	14. 04				
通期	130, 000	3.0	14, 000	△14.9	14, 000	△16.5	10, 000	△19.6	93. 57				

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.7をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	107, 832, 445株	2019年3月期	107, 832, 445株
2020年3月期1Q	957, 817株	2019年3月期	957, 770株
2020年3月期1Q	106, 874, 640株	2019年3月期1Q	106, 874, 718株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1) 連結経営成績に関する説明
(2) 連結財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
(会計方針の変更)
(セグメント情報等)
3. 補足情報
(1) 連結受注及び販売の実績
(2)海外売上高

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期(2019年4月1日~2019年6月30日)の売上高は、市場動向や顧客ニーズに対応した製品やサービスの開発と市場投入、コスト競争力強化などの対策を積極的に推進してきました結果、前年同四半期比23.7%増加の22,885百万円となりました。売上高の事業セグメント別内訳は、「電力機器事業」が11,005百万円(前年同四半期比25.2%増)、「ビーム・真空応用事業」が5,408百万円(前年同四半期比40.6%増)、「新エネルギー・環境事業」が1,636百万円(前年同四半期比15.5%増)、「ライフサイクルエンジニアリング事業」が4,835百万円(前年同四半期比8.6%増)であります。「電力機器事業」の増加は、国内の一般民需及び中国・台湾の電力会社向けが増加したことによるものです。「ビーム・真空応用事業」の増加は、高精細・中小型FPD(フラットパネルディスプレイ)製造用イオン注入装置が増加したことによるものです。「新エネルギー・環境事業」の増加は、太陽光発電用パワーコンディショナの増加によるものです。「ライフサイクルエンジニアリング事業」の増加は、国内でのアフターサービスの増加によるものです。

営業利益は、増収に加え、製品採算の改善やグループをあげた原価低減による収益向上に努めた結果、1,051百万円(前年同四半期は63百万円の赤字)となりました。

以上を踏まえ、法人税等の計上を行った結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、672百万円(前年同四半期は28百万円の赤字)となりました。

なお、当社グループの業績は、官公庁向け及び一般民需案件で第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産の部は、当第1四半期末で154,782百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,644百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金が回収の進捗にともない減少したこと等によるものです。

負債の部は、当第1四半期末で46,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,666百万円減少しました。これは 支払手形及び買掛金の支払いや未払法人税等を納付したこと等によるものです。

純資産の部は、当第1四半期末で108,665百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,978百万円減少しました。これは利益剰余金が配当金の支払いで減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想(前回2019年5月10日公表)につきましては、現時点では変更しておりません。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる 可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部	(2010 + 0)101 H)	(2013-107100 H)
流動資産		
現金及び預金	13, 300	11, 629
受取手形及び売掛金	50, 766	40, 900
電子記録債権	3, 194	3, 75
たな卸資産	25, 978	28, 62
短期貸付金	22, 243	22, 10
その他	2, 403	2, 44
貸倒引当金	△222	△21
流動資産合計	117, 664	109, 23
固定資産	<u> </u>	· · ·
有形固定資産	31, 079	31, 79
無形固定資産	1, 432	1, 35
投資その他の資産		
その他	12, 470	12, 58
貸倒引当金	△220	△18
投資その他の資産合計	12, 249	12, 39
固定資産合計	44, 762	45, 54
資産合計	162, 426	154, 78
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17, 930	15, 37
短期借入金	3, 004	3, 25
未払費用	7, 886	4, 32
未払法人税等	2, 579	23
前受金	8, 729	9, 37
賞与引当金	_	1, 84
その他の引当金	1,670	1, 48
その他	4, 100	4, 18
流動負債合計	45, 901	40, 07
固定負債		
退職給付に係る負債	5, 284	5, 30
その他	597	73
固定負債合計	5, 881	6, 04
負債合計	51, 783	46, 11

(単位:百万円)

		(単位・日ガロ)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10, 252	10, 252
資本剰余金	6, 638	6, 638
利益剰余金	90, 100	88, 955
自己株式	△301	△301
株主資本合計	106, 689	105, 544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 142	2, 119
繰延ヘッジ損益	$\triangle 2$	$\triangle 6$
為替換算調整勘定	2, 240	1, 435
退職給付に係る調整累計額	△3, 060	△2, 882
その他の包括利益累計額合計	1, 320	665
非支配株主持分	2, 633	2, 454
純資産合計	110, 643	108, 665
負債純資産合計	162, 426	154, 782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	18, 503	22, 885
売上原価	12, 865	15, 924
売上総利益	5, 637	6, 961
販売費及び一般管理費	5, 700	5, 909
営業利益又は営業損失(△)	△63	1,051
営業外収益		
受取利息	9	16
受取配当金	71	54
その他	97	65
営業外収益合計	179	136
営業外費用		
支払利息	11	23
解体撤去費用	14	19
その他	17	31
営業外費用合計	43	75
経常利益	72	1, 112
税金等調整前四半期純利益	72	1, 112
法人税等	46	427
四半期純利益	25	685
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	13
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△28	672

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	25	685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△275	△23
繰延ヘッジ損益	12	$\triangle 4$
為替換算調整勘定	△284	△883
退職給付に係る調整額	88	180
その他の包括利益合計	△459	△731
四半期包括利益		△45
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△463	17
非支配株主に係る四半期包括利益	30	△63

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率 を乗じて税金費用を計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠 く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(会計方針の変更)

IFRS第16号「リース」の適用

米国を除く在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を当第1四半期連結会計期間より適用し、原則としてすべての借手としてのリースを連結貸借対照表に資産及び負債として計上する方法に変更しております。当該会計基準にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この変更による当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		幸	(四半期連結			
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	8, 789	3, 845	1, 416	4, 451	18, 503	_	18, 503
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67	62	0	277	407	△407	_
計	8, 856	3, 907	1, 416	4, 728	18, 910	△407	18, 503
セグメント利益又は 損失(△)	△701	116	△269	327	△525	462	△63

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額462百万円には、セグメント間取引消去18百万円、全社費用444百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。
 - 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

							- · - · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		幸	B 告セグメン	F			四半期連結
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	11, 005	5, 408	1, 636	4, 835	22, 885	_	22, 885
セグメント間の内部 売上高又は振替高	99	3	0	152	255	△255	_
計	11, 104	5, 412	1, 636	4, 988	23, 141	△255	22, 885
セグメント利益又は 損失 (△)	△289	625	△283	377	430	621	1, 051

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額621百万円には、セグメント間取引消去21百万円、全社費用599百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。
 - 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 連結受注及び販売の実績

1. 受注実績

(単位:百万円)

	前年同四半期 (2018年4月~ 2018年6月)		当四半期 (2019年4月~ 2019年6月)		対前年同期比 増 減		前	期
							(2018年4月~ 2019年3月)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	13, 818	55.3	15, 469	50.6	1, 651	11.9	62, 596	52. 7
ビーム・真空応用事業	3, 641	14. 5	7, 216	23.6	3, 574	98. 2	16, 949	14. 3
新エネルギー・環境事業	2, 113	8.5	2, 137	7. 0	24	1. 2	11, 586	9.8
ライフサイクルエンジニア リング事業	5, 422	21.7	5, 768	18.8	345	6. 4	27, 561	23. 2
合 計	24, 995	100.0	30, 591	100.0	5, 596	22.4	118, 694	100.0

2. 販売実績

(単位:百万円)

							- (単位・日刀口)		
	前年同四半期 (2018年4月~ 2018年6月)		(2019年	半期 F4月~ F6月)	対前年 増	同期比 減	前 期 (2018年4月~ 2019年3月)		
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	構成比(%)	
電力機器事業	8, 789	47. 5	11, 005	48. 1	2, 215	25. 2	57, 320	45. 4	
ビーム・真空応用事業	3, 845	20.8	5, 408	23. 6	1, 563	40.6	30, 410	24. 1	
新エネルギー・環境事業	1, 416	7. 7	1,636	7. 2	219	15. 5	12, 624	10.0	
ライフサイクルエンジニア リング事業	4, 451	24. 0	4, 835	21. 1	384	8. 6	25, 832	20. 5	
合 計	18, 503	100.0	22, 885	100.0	4, 382	23. 7	126, 187	100.0	

(2)海外売上高

(単位:百万円)

				(単位:白力円 <u>)</u>		
	前年同	四半期	当四半期			
	(2018年4月~	~2018年6月)	(2019年4月~2019年6月)			
	金額	連結売上高に 占める割合(%)	金額	連結売上高に 占める割合(%)		
海外売上高						
アジア	5, 100	27. 6	6, 593	28.8		
その他	366	1.9	757	3.3		
合 計	5, 466	29. 5	7, 350	32. 1		